



2026 年 9 月 18 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 パ ル マ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 木 村 純 一
(コード：3461 東証スタンダード・名証メイン)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 長 赤 羽 秀 行
電 話 番 号 0 3 - 3 2 3 4 - 0 3 5 8

2026 年 9 月期通期個別業績目標及び配当予想の修正

(創業 20 周年記念) に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2025 年 11 月 14 日に公表した 2026 年 9 月期の通期個別業績目標・期末配当予想を以下のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期個別業績目標の修正について

(1) 2026 年 9 月期通期個別業績目標の修正 (2025 年 10 月 1 日～2026 年 9 月 30 日)

	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表目標 (A)	百万円 370	百万円 350	百万円 210	円 銭 31.04
修正目標 (B)	199	234	134	19.91
増減額 (B-A)	△ 171	△ 116	△ 76	
増減率 (%)	△ 46.2	△ 33.1	△ 36.2	
(ご参考) 前年実績 (2025 年 9 月期)	147	187	122	18.10

(2) 修正の理由

ビジネスソリューションサービスは堅調に推移しており、売上高・事業利益ともに期初計画を達成できる見通しです。

ターンキーソリューションサービスにおける賃貸運営については、集客オペレーションの改善や利用需要に応じた賃料設定の見直し等により、前年度と比べて賃料収入が増加し、賃貸収支は改善いたしました。一方、一部物件では物価高騰等の影響もあり、施設稼働率が当初計画を下回って推移いたしました。

また、仕入れ面では、土地取得費及び建築費の上昇が続く中、開発型不動産における事業採算の確保が難しくなっており、当社の採算基準を満たす物件の仕入れが困難な状況が継続しております。

こうした事業環境の中、新たな取り組みとして、第一興商が運営する「ビッグエコー」の店舗内外の遊休スペースを活用した有人型トランクルーム事業を共同で推進するなど、新たな事業機会の創出にも取り組んでまいりました。

一方、屋外型コンテナの開発・販売プロジェクトについては、販売見込先における購入検討に当

初の想定以上の時間を要したこと等から、当期中の売却を見込んでいた複数案件の売却時期が翌期以降にずれ込むこととなりました。この結果、当期に見込んでいた売上高及び利益の計上が翌期以降となり、当期業績が当初予想を下回る主な要因となりました。

これらの見通しにより、2025年11月14日に公表した2026年9月期の業績目標を修正するものがあります。

2. 配当予想の修正について

(1) 2026年9月期通期配当予想の修正（2025年10月1日～2026年9月30日）

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想		13 円 00 銭 (普通配当 13 円 00 銭)	13 円 00 銭 (普通配当 13 円 00 銭)
今回修正予想		13 円 00 銭 (普通配当 8 円 00 銭) (記念配当 5 円 00 銭)	13 円 00 銭 (普通配当 8 円 00 銭) (記念配当 5 円 00 銭)
当期実績	0 円 00 銭		
前期実績（2025 年 9 月期）	0 円 00 銭	12 円 00 銭 (普通配当 7 円 00 銭) (記念配当 5 円 00 銭)	12 円 00 銭 (普通配当 7 円 00 銭) (記念配当 5 円 00 銭)

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要課題の一つと認識しており、将来の事業規模の拡大及び経営基盤の強化に必要な内部留保を確保しつつ、会社業績に応じた配当を実施することを基本方針としております。

利益配分につきましては、配当性向40%を目安として各期の業績に応じた配当を行うことを基本とし、今後の業績見通しや内部留保の水準等を総合的に勘案して決定する方針としております。

当社は、2026年1月に創業20周年を迎えました。これもひとえに、株主の皆様をはじめとする関係者の皆様からの長年にわたるご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

このたび、これまでご支援いただきました株主の皆様への感謝の意を表するため、2026年9月期の期末配当につきまして、1株当たり5円の創業20周年記念配当を実施することといたしました。

また、本日公表いたしました2026年9月期の通期業績予想の修正及び上記の記念配当の実施を踏まえ、2026年9月期の期末配当予想につきまして、前回予想の1株当たり13円（普通配当13円）から、普通配当8円に記念配当5円を加えた1株当たり13円（普通配当8円、記念配当5円）に修正いたします。

(注) 上記の目標・予想については、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、実際の業績については、今後の様々な要因により目標・予想とは異なる結果となる可能性があります。

以 上